

ふくい街角景気速報

(令和3年6月分)

調査期間 令和3年6月10日～24日 (回答率: 90%)

概況

景気の現状判断DIは43.3となり、前月と比べ4.1ポイント上昇した。

景気の先行き判断DIは54.7となり、前月と比べ2.8ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 43.3 (前月比 +4.1)

- 家計動向関連では、前月に比べ 5.8ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 1.5ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 4.6ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

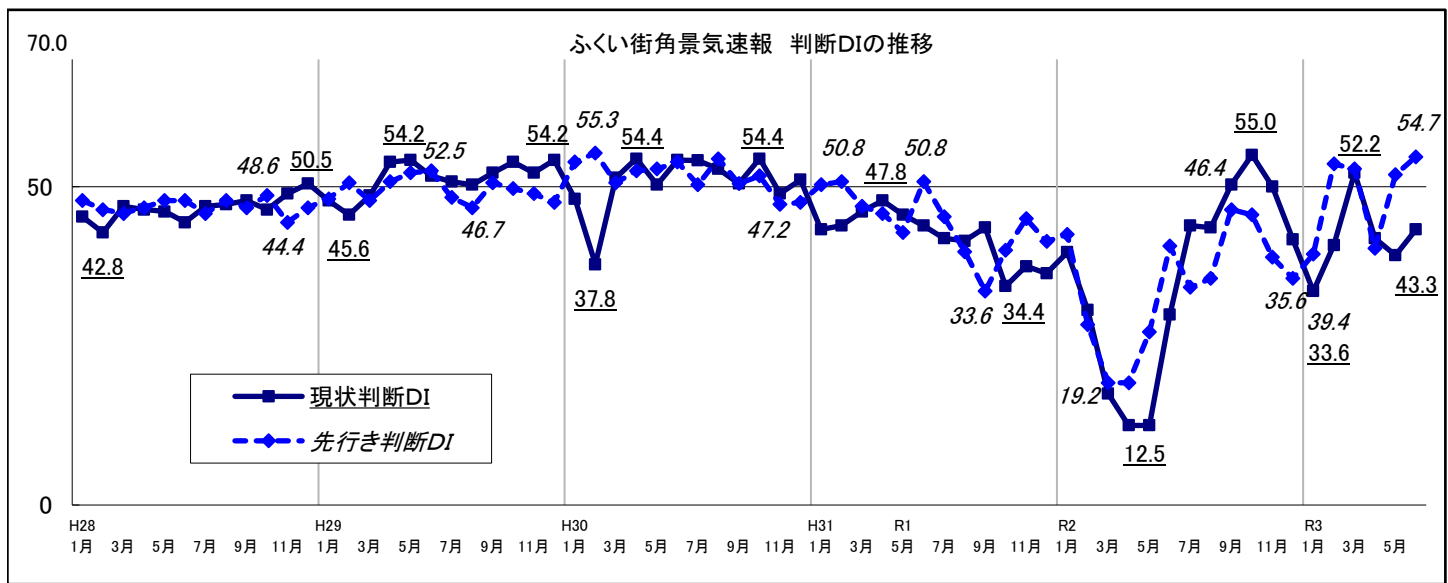
- 緊急事態宣言の再発出で巣ごもり需要が引き続き残っている。(スーパー)
- 新型コロナウイルスおよび自動車業界の半導体不足の影響が継続しており、今一步回復に力強さが欠ける状況が続いている。(化学・プラスチック関連)

■景気の先行き判断DI 54.7 (前月比 +2.8)

- 家計動向関連では、前月に比べ 3.3ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 4.9ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 6.8ポイント低下した。

(意見の主な内容)

- コロナワクチン接種が急速に進んできたので、動き出すと思う。(一般小売店)
- 緊急事態宣言の解除で、関西、中京方面の観光客が戻ってくると予想する。(食料品製造関連)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R3 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		33.6	40.8	52.2	41.9	39.2	43.3	+4.1
家計動向関連		29.9	31.7	51.1	37.0	34.0	39.8	+5.8
小売		31.3	34.7	52.5	40.8	33.6	37.5	+3.9
飲食		41.7	41.7	50.0	30.0	15.0	43.8	+28.8
サービス		22.7	20.5	47.7	29.5	45.0	45.0	+0.0
企業動向関連		38.6	48.5	52.3	46.2	41.4	42.9	+1.5
製造業		35.9	44.8	48.9	46.0	41.3	47.0	+5.7
非製造業		45.0	57.5	60.0	46.9	41.7	32.5	▲9.2
雇用関連		34.1	54.5	56.3	50.0	54.5	59.1	+4.6

○回答別構成比

	年 月	R3 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなっている		2.2%	6.7%	3.3%	2.2%	1.1%	1.1%	+0.0
やや良くなっている		8.9%	11.1%	28.9%	16.7%	13.3%	12.2%	▲1.1
変わらない		33.3%	40.0%	46.7%	40.0%	42.2%	51.1%	+8.9
やや悪くなっている		32.2%	23.3%	15.6%	28.9%	27.8%	30.0%	+2.2
悪くなっている		23.3%	18.9%	5.6%	12.2%	15.6%	5.6%	▲10.0

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R3 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		39.4	53.6	52.8	40.3	51.9	54.7	+2.8
家計動向関連		40.2	53.9	53.9	34.2	49.5	52.8	+3.3
小売		41.4	47.6	48.3	36.7	46.1	49.2	+3.1
飲食		41.7	66.7	62.5	40.0	45.0	62.5	+17.5
サービス		36.4	68.2	65.9	25.0	62.5	60.0	▲2.5
企業動向関連		40.2	52.9	52.3	46.2	50.8	55.7	+4.9
製造業		35.9	55.2	54.3	49.0	51.1	57.0	+5.9
非製造業		50.0	47.5	47.5	37.5	50.0	52.5	+2.5
雇用関連		34.1	54.5	50.0	47.7	65.9	59.1	▲6.8

○回答別構成比

	年 月	R3 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなる		2.2%	2.2%	3.3%	1.1%	6.7%	4.4%	▲2.3
やや良くなる		12.2%	34.4%	28.9%	15.6%	22.2%	33.3%	+11.1
変わらない		40.0%	44.4%	47.8%	38.9%	48.9%	43.3%	▲5.6
やや悪くなる		32.2%	13.3%	15.6%	32.2%	16.7%	14.4%	▲2.3
悪くなる		13.3%	5.6%	4.4%	12.2%	5.6%	4.4%	▲1.2

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	企業 動向	丹南	電気機械関連	コロナワクチン接種による景気回復。
②やや良くなっている	家計 動向	福井	商店街	大型商業(西武)の改装等もあり、以前から見ると良くなっている。一方、工事(再開)による客足の減少による苦戦店舗もある。
		奥越	飲食関連	荒島の郷のオープンで人流があったから。
		福井	観光関係	新型コロナの影響は相変わらずではあるが、飲食部門を中心に少し回復傾向にある。また、北信越高校総体も開催され関係者の宿泊もあり、短期間ではあるが人流が増えた感じがする。
	企業 動向	丹南	眼鏡関連	少しずつではあるが受注が増えている。
	雇用	福井	学校就職担当者	学校に訪問される企業が、意欲をもって採用活動に動いてくださっている。
③変わらない	家計 動向	福井	一般小売店	コロナウイルスの影響が引き続き大きく、回復の兆しが見えない。夏のセール開始時期がどんどん早まり売上額が多少伸びても利益の確保が難しい。
		福井	百貨店、SC等	店舗がリニューアルオープンしたので身の回りの景気は回復傾向に見えるも、町全体では変わらないように思える。
		福井	スーパー	緊急事態宣言の再発出で巣ごもり需要が引き続き残っている。
		福井	サービス業関連	新車及び中古車の受注はこれまでと変わらない状況が続き、消費者が先行き不安を感じている様子が伺える。
		坂井	観光関係	遠足、修学旅行などの団体は来園があるが、個人客の動きは変わらない。
	企業 動向	福井	化学・プラスチック 関連	新型コロナ感染および自動車業界の半導体不足の影響が継続しており、今一歩回復に力強さが欠ける状況が続いている。
		福井	商社	県外からの来福も増えず、県民も観光などにも行かず、車の燃料の使用も増えてこない。
		嶺南	食料品製造関連	観光客の伸び悩みで、土産需要が少ない。
		嶺南	その他製造関連	やっと新年度の公共工事が発注されて、その分の売り上げは8月以降となる。
	雇用	丹南	労働相談員	労働相談に解雇などの深刻なものは少ないが、まだ景気が良くなっているとの実感はない。
④やや悪くなっている	家計 動向	奥越	一般小売店	コロナ影響もあるが、ネット販売・電子書籍が伸びてきて、小売店が大変になってきている。
		坂井	百貨店、SC等	県独自の緊急事態宣言の発出による行動制限のため。
		嶺南	家電販売店	来店客数が減少している。
		福井	コンビニエンスストア	駅前の再開による周辺人口減が起きている。そのため、駅前にある店舗の来客数が著しく減っている。無論、コロナの影響は大きい。
	企業 動向	福井	化学・プラスチック 関連	県緊急事態宣言の発出を受け、会食の制限やイベント開催の見送りなどが発生し、個人消費への影響も懸念される状況。
		丹南	伝統工芸関連	コロナで受注が減少している。
		福井	銀行等金融関連	コロナ影響直撃した融資先(飲食、観光、製造等)は長引く影響に苦勞している。また、鉄鋼価格や木材価格などの材料費が高騰しており、工作機械製造・板金加工事業者や住宅建築関係事業者の採算に影響している。
丹南	建設・不動産関連	受注はあるものの、ウッドショックの影響があり、受注制限や樹種変更による工期の遅れ等が発生しており、通常ペースでの納材ができない場合がある。		
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	本当に人出がない。飲食店も非常に厳しい状況が続いているようで平常の閉店時間より早くに閉める店舗が多い。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計 動向	嶺南	コンビニエンスストア	海水浴場等、昨年閉鎖していた施設が開業し、県外からの流入が増加する。
	企業 動向	丹南	電気機械関連	コロナワクチン接種によるコロナ感染者の減少、東京オリンピック需要が期待される。
		福井	建設・不動産関連	盛夏が終わり秋口になると、例年市場の動きが出てくるので良くなる。
②やや良くなる	家計 動向	坂井	一般小売店	コロナワクチン接種が急速に進んできたので、動き出すと思う。
		坂井	スーパー	コロナワクチンの接種が進むことにより、今と比べ外出や旅行が積極的になると思われる。
		奥越	飲食関連	夏にかけてはいつも忙しいので、今よりは増えると思う。
		福井	観光関係	夏期インターハイの2食付きの宿泊があるため。
	企業 動向	丹南	電気機械関連	受注状況で従来予想より上回る予兆があるため。
		嶺南	食料品製造関連	緊急事態宣言の解除で、関西、中京方面の観光客が戻ってくると予想する。
		嶺南	その他製造関連	公共事業発注に伴う売り上げ増加が見込める。
	雇用	丹南	労働相談員	ワクチン接種が想定以上に早まっているため、夏以降には景気は徐々に良くなっていくと思われる。
		福井	学校就職担当者	高校生のインターハイが順調に開催される予定などを見ても、消費活動も活発になり景気は上向くのではないかと判断する。
③変わらない	家計 動向	福井	一般小売店	ウッドショックの影響で、仕入商品の値上がり、在庫切れが予測される。ワクチン接種効果がまだ見えない。
		丹南	百貨店、SC等	ワクチン接種が始まっているが、オリンピック開催や感染しやすい変異株等の影響で、現時点ではまだコロナの感染について終息へ向かっていく見通しが立ちにくいことから、景気の回復にはまだ時間がかかると考える。
	企業 動向	福井	化学・プラスチック関連	ワクチン接種は進むものの、発出中の感染拡大警報による自粛ムードで、一旦経済効果も小康状態となる。オリンピックによる経済効果もあまり望まず、コロナ感染拡大や変異株罹患者の増加など、不安材料が増える予感。
		福井	化学・プラスチック関連	全国各地で収まる気配はあるもののリバウンドの兆しもあり、また県内でも再び感染者が増加するなどの状況下で、なかなか本格的な回復には至らないと思われる。
		福井	銀行等金融関連	県感染拡大警報発令など、景気回復まで更に長期化することが懸念される。コロナ制度融資が1年間の返済据置期間終了、元金返済期間開始となる事象者からは、先数は多くないが、数件の据置期間延長の相談を受けている。
	雇用	嶺南	ジョブカフェ担当者	一部海側の民宿に県外含め体験学習も戻り始めていたが、福井県緊急事態宣言により、7月に予定されていた学校関係の行事や運動の競技会も中止や延期となり、他ホテル・飲食店などは客足に影響している。
④やや悪くなる	家計 動向	奥越	一般小売店	コミック・CD・が、ネット販売増大して、小売店(書店)売り上げ減少で大変になってきている。
		福井	百貨店、SC等	コロナの状況が全国的に悪化しており、今後の景気が見通せない。
		嶺南	飲食関連	ワクチン接種が進むと、県外へ行く人が多くなり、県内消費は落ち込むのではないかと考える。
	企業 動向	福井	眼鏡関連	オリンピックが開催されてもコロナの影響が色濃く残り、リベンジ消費に結びつく消費マインドは期待できそうにないため。オリンピックによる景気回復は期待できない。
		丹南	建設・不動産関連	ウッドショック解消の見込みが見えない。
	雇用	嶺南	労働相談員	ワクチン接種も始まり、嶺南においても秋ごろまでには完了となるが、1か月後のオリ・パラ開催で、コロナの感染拡大につながり、最悪の状況になると考える。
⑤悪くなる	企業 動向	福井	観光関係	県内のコロナ感染状況の増減がダイレクトに影響すると思う。変異株など毒性が強くなる中、景気の回復はまだまだ感じられない。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		52
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	5
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問 1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問 2】

質問 1 でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問 3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問 4】

質問 3 でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)